

# 緑 区 役 所

## 1 区政策

### (1) 緑区区民会議

緑区区民会議は、区の課題やまちづくりの方向性について協議を行う場として設置する、市長の附属機関。人数は25人以内で、区内のまちづくり会議から推薦された者、区内の公益的活動を行う団体から推薦された者、区内の住民（公募により選任）学識経験のある者により構成され、任期は委嘱の日から2年となっている。

平成26年度は会議を6回開催し、「魅力ある地域コミュニティ検討小委員会」と「未来を拓く活性化検討小委員会」を設置し、地域での取組を参考に課題解決に向けた協議を行うとともに、協働の視点から具体的な施策の推進方策について検討した。

平成26年度の開催状況

(平成27年3月31日現在)

回次	開催月日	出席者数	傍聴者数	審 議 状 況
12	平成26年6月12日	21人	1人	緑区区民会議の情報発信について 第2期緑区区民会議の報告書について
1	8月19日	23人	0人	第3期緑区区民会議の進め方について
2	11月4日	16人	0人	区内視察について
3	12月10日	22人	0人	第3期緑区区民会議における審議テーマの検討について
4	平成27年1月26日	21人	0人	小委員会設置について 区制5周年記念事業について
5	2月24日	21人	0人	本市及び緑区の将来人口推計等について 各小委員会での検討
合 計		延 124人	延 1人	

### (2) 区ビジョンの推進

区民会議での議論を踏まえ、区ビジョンに掲げた取組等の推進方策について、協働の視点から検討・実施するもの。

#### 【平成26年度の取組内容】

ア 緑区区民会議PRリーフレットの作成

イ 緑区地域デビュープロジェクト実行委員会による地域活動への参加促進の方策の検討

### (3) 区版広報、ホームページ

ア 区版広報紙の発行

区民意識や一体感の醸成を図るため、区内に関係する行政情報や地域情報を掲載している。

広報紙は、新聞折込、新聞未購読世帯等への郵送及び市関係施設等への配架により配布している。

発行部数 59,205部（平成26年度 月平均）

イ 区版ホームページの運営

区からのお知らせや区長レポート、イベント情報、人口などの基礎情報、まちづくり情報等を掲載し、随時、最新情報に更新している。

#### (4) 相談

緑区市民相談室の開設：毎日（年末年始を除く）午前9時～正午、午後1時～4時

平成26年度 各種相談の件数（緑区計）まちづくりセンター分を含む（平成27年3月31日現在 単位：件）

相談の種類	合計	相談の種類	合計
市民相談	847	登記相談	33
法律相談	756	新築・増改築修理等の相談	11
行政相談	8	社会保険労務士相談	24
人権相談	5	不動産相談	37
税務相談	49	行政書士相談	21
		合計	1,791

#### (5) 行政資料コーナーの運営

行政資料コーナーは市民向けの資料室として、公文書の公開請求及び個人情報の開示等の請求の受付をはじめ、市政に関する情報の提供、案内を行っている。また、市、国、県等の行政資料を配架し、閲覧に供しているほか、市の有償刊行物の販売も行っている。

	緑区役所	城山 <sup>1</sup>	津久井	相模湖	藤野	総計
行政資料コーナー利用者（人）	2,433	1,759	1,715	12	36	5,955
公文書公開請求（件）	2	1	8	0	0	11
保有個人情報開示請求（件）	2	2	2	0	0	6

1 城山については、平成26年10月から公文書館に業務を移管しているため、平成26年9月までのデータを記載しています。

#### (6) 区選挙管理委員会

区選挙管理委員会では、選挙人名簿の調製や投票、開票、選挙啓発などの選挙事務のほか、検察審査員・裁判員候補者予定者の選定などを行っている。

事業の詳細は「選挙」の項目を参照。

#### (7) 財産区の状況

財産区は、市町村の一部で財産または公の施設の管理及び処分を行うことを認められた特別地方公共団体。

##### ア 管理形態

（平成27年3月31日現在 単位：団体）

管理機関	総計	城山	津久井	藤野
財産区議会	2	2	0	0
財産区管理会	13	0	6	7

## イ 財産の状況

(平成27年3月31日現在 単位:千円)

財産区名称	土地 (山林等)	出資に よる権利	資金積立基金	
			運営基金	その他基金
川尻財産区	766,496.68 m <sup>2</sup>	420	272,855	-
中沢財産区	198,601.00 m <sup>2</sup>	210	18,272	-
三井財産区	130,352.61 m <sup>2</sup>	210	4,350	-
中野財産区	855,609.51 m <sup>2</sup>	100	44,927	-
串川財産区	3,086,616.90 m <sup>2</sup>	1,660	223,287	200,000
烏屋財産区	37,025,149.30 m <sup>2</sup>	8,460	523,642	100,000
青野原財産区	18,114,669.00 m <sup>2</sup>	4,065	74,285	-
青根財産区	18,113,352.72 m <sup>2</sup>	4,020	114,626	-
吉野財産区	895,104.62 m <sup>2</sup>	430	23,348	-
小淵財産区	51,615.85 m <sup>2</sup>	-	993	-
澤井財産区	172,586.61 m <sup>2</sup>	210	14,187	-
牧野財産区	18,110,897.53 m <sup>2</sup>	4,390	94,080	-
日連財産区	355,930.47 m <sup>2</sup>	210	46,812	-
名倉財産区	602,378.00 m <sup>2</sup>	410	30,180	-
佐野川財産区	416,356.00 m <sup>2</sup>	-	2,784	-

### (8) 施設等の維持管理・維持補修

緑区合同庁舎、大沢まちづくりセンター及び相原連絡所の維持管理、維持補修を行っている。

#### ア 施設の概要

施設名	所在地	建築年月日	敷地面積(m <sup>2</sup> )	延床面積(m <sup>2</sup> )
緑区合同庁舎	西橋本 5-3-21	H25.3.18	3,761.55	11,554.51

## 2 地域振興

### (1) まちづくり会議

まちづくり会議は、地域のまちづくりの課題を自主的に話し合い、課題解決に向けた活動に構成団体などが協働して取り組むために、本市のまちづくりを進めてきた22の地区ごとに一つの会議が設置されている。まちづくり会議は、自治会や地区社会福祉協議会、地区民生委員児童委員協議会、公民館など、各地域で活動している団体等の代表を中心に構成されている。

平成26年度は、区内6地区全体で、委員総数151人、延べ開催回数40回、延べ出席者数777人となっている。

#### 平成26年度の開催状況

(平成27年3月31日現在)

地区名	開催回数	主な議事内容 「地域活性化事業交付金」「地区まちづくり懇談会」などは共通議事
橋本	7	橋本地区の地域課題の解決に向けた取り組みについてなど
大沢	6	大沢地区の地域課題の解決に向けた取り組みについてなど
城山	7	城山地区の地域課題の解決に向けた取り組みについてなど
津久井	7	津久井地区の地域課題の解決に向けた取り組みについてなど
相模湖	6	相模湖地区の地域課題の解決に向けた取り組みについてなど
藤野	7	藤野地区の地域課題の解決に向けた取り組みについてなど

## (2) 地域活性化事業交付金

より多くの市民の参加と協働による地域の活性化を目指し、本市のまちづくりを進めてきた22の地区で展開される市民による自主的な事業に対して交付される交付金。

交付金の対象事業は、市内22地区(緑区6地区)を単位に実施される各地区の活性化に資すると認められる事業。

交付状況(平成27年3月31日現在)

件数 62件

金額 16,181,000円

## (3) 区の魅力づくり事業

区民どうしの一体感を育み、区への愛着や誇りなどの意識の醸成を図るため、「区の魅力づくり」に向けた事業を実施した。

ア 魅力づくり事業(平成26年度の主な取組)

(ア) 区民交流プロジェクト

- a 緑区ウォーキング・マイレージ(区内のウォーキングコースやウォーキングイベントを紹介するとともに、一定の距離を歩いた方を認定)
- b 緑区村芝居フェスタ(緑区ならではの地域資源である「村芝居」をテーマとしたイベントの開催)

(イ) 魅力再発見プロジェクト

- a 緑区みんなで自由研究お・た・く(おもしろ・たのしく・区を知ろう)大賞  
(緑区の地域資源をテーマに調査・研究した作品の募集・展示)
- b 緑区 Short フィルムフェスティバル2014(緑区の映像を含む短編映画の募集・上映・表彰)
- c 水源地魅力再発見・三太物語伝承事業  
(水源地が舞台となった「三太物語」の映画上映会の実施)
- d 第1回緑区いいね!グランプリ  
(緑区で撮影した写真を募集し、インターネット上の一般投票により表彰)

(ウ) 情報発信プロジェクト

- a 緑区イメージキャラクター「ミウル」を活用した情報発信(ツイッター、フェイスブック、ラインによる地域情報や季節の話題などの受発信、橋本七夕まつりや各種イベント等でのPR)
- b ミウルサポーターの活用
- c ミウルのホームページの活用

(エ) 広域連携プロジェクト

八王子いちょう祭りへの参加

## (4) 自治会活動の円滑な運営と住民自治の推進

### 自治会等集会所の建設補助及び融資等

自治会活動の円滑な運営と住民自治の推進を目的として、その活動の拠点となる自治会等集会所の保有を促進している。

具体的には、自治会等集会所の用地取得費及び建設費等の一部を助成し、また、自治会等集会所を専用使用するための借地及び借家する賃借料の一部を助成する制度を設けている。なお、自治会が、市が指定した金融機関から自治会等集会所の用地取得、建設等に必要な資金の融資を受けられる制度も設けている。

自治会の集会所等の保有状況（緑区）

（平成 27 年 3 月 31 日現在）

自治会数	所 有		借 用		合 計	保有率
	単 独	共 有	単 独	共 有		
210	117	9	50	11	187	89.0%

ア 平成 26 年度の建設費等補助の状況

- （ア）谷戸自治会館修繕事業 3,689,000 円
- （イ）名倉自治会集会所建設等助成事業 9,800,000 円
- （ウ）中尾自治会館修繕事業 254,000 円

イ 平成 26 年度の賃借料補助の状況

- 宮前自治会集会所賃借料助成事業 43,200 円

（5）安全で安心なまちづくり

ア 交通安全思想並びに防犯思想の普及啓発

活動状況

項 目	活 動 の 状 況
安全・安心まちづくり啓発 活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全・安心まちづくりに関する各種キャンペーン実施</li> <li>・安全・安心パトロールの実施</li> <li>・橋本駅前周辺環境浄化パトロールの実施</li> <li>・児童・生徒を対象とした安全・安心まちづくりに関する意識啓発</li> <li>・安全・安心まちづくりに向けた取組み、施策等の情報提供</li> <li>・自転車マナーアップ啓発活動の実施</li> </ul>
安全・安心まちづくりに関する 地域活動支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全・安心まちづくり推進協議会各支部への助成</li> <li>・地区交通安全母の会等への助成</li> </ul>

（ア）平成 26 年度交通・防犯啓発看板等の配布状況（平成 27 年 3 月 31 日現在）

配布団体数 37 団体

配布枚数 70 枚

（イ）平成 26 年度指導旗・横断旗配布状況（平成 27 年 3 月 31 日現在）

配布団体数 9 団体

配布枚数 指導旗（大）85 枚 横断旗（小）25 枚

イ 交通安全並びに防犯に係る関係団体との連絡調整

（ア）平成 26 年度交通安全に関する要望件数・要望内容（類型別）（平成 27 年 3 月 31 日現在）

件数：13 件

主な要望内容：交通規制、横断歩道やカーブミラー設置、道路安全対策など公安委員会や道路管理者に関する要望等

（イ）平成 26 年度防犯要望件数・要望内容（類型別）（平成 27 年 3 月 31 日現在）

件数：2 件

主な要望内容：地域防犯活動支援、その他防犯に関する要望

ウ 防犯灯の設置・維持管理

平成 26 年度 防犯灯の新設・再設・撤去の状況（緑区）

区分	平成26年度設置（撤去）灯数				灯数増減 A-C	H27.3.31 灯数
	新設 A	再設 B	撤去 C	計		
灯数(灯)	148	600	25	773	123	14,939
内LED灯数(灯)	143	592	設置費補助金 (撤去費含む)(円)		19,722,409	
LED設置比率(%)	96.6	98.7				

平成 26 年度 防犯灯維持管理費補助金申請状況（緑区）

区分	維持管理費補助金(円)	維持管理灯具数(灯)	内、LED・高照度 灯具数(灯)	LED・高照度率(%)
合 計	69,404,332	14,816	3,726	25.1

(6) 地域防災

相模原市地域防災計画により、災害発生時には緑区本部が設置される。

区内の災害に備え、区の防災体制を整えらるとともに、訓練を実施している。

ア 緑区役所各所属の主な所掌事務

地 域 振 興 課	区本部事務局の運営並びに避難所・一時滞在施設に関すること。 駅前滞留者・帰宅困難者に関すること。
区 政 策 課	各現地対策班と区本部事務局との連絡調整に関すること。
区 民 課	り災証明に関すること。
まちづくりセンター	現地対策班の運営並びに災害情報の収集及び伝達に関すること。

イ 防災訓練

地域住民、関係防災機関、職員を対象として訓練を実施した。

(ア) 九都県市合同防災訓練

実施日時：平成 26 年 8 月 30 日(土) 午前 9 時～平成 26 年 9 月 1 日(月) 午前 10 時～  
平成 27 年 1 月 16 日(金) 午前 10 時～

内 容：津久井地域会場訓練(津久井中央小学校会場)：情報伝達・避難誘導・災害ボランティア・  
避難所運営・黄色い小旗掲示及び自主防災訓練

-1 孤立対策推進地区対応訓練：J A X A 通信機器による情報伝達訓練や地域住民による  
衛星携帯電話、発電機等の取扱い訓練(一部自衛隊航空機による訓練は雨天中止)

-2 帰宅困難者対策訓練：駅前滞留者や帰宅困難者発生時の誘導體制や関係各所の連携、  
一時避難場所及び一時滞在施設の運営体制を確認する訓練

図上訓練：状況付与形式によるブラインド型ロールプレイング方式による緑区本部運  
営・対応訓練

(イ) 避難所担当職員伝達訓練

実施日時：平成 26 年 9 月 11 日(木)午後 7 時 30 分～

内 容：緑区避難所担当職員を対象とした情報伝達訓練

(ウ) 職員初動対応訓練

実施日時：平成 26 年 11 月 14 日(金)午後 1 時 00 分～

内 容：緑区本部運営及び情報伝達訓練(現地対策班、避難所・救護所担当職員)

(エ) 孤立対策推進地区対応訓練

実施日時：平成 26 年 11 月 23 日(日)午前 9 時 00 分～

内 容：孤立を想定した救出、区本部と現地対策班、孤立地区と現地対策班の情報伝達訓練

## ウ 避難所

自主防災組織、学校及び避難所担当職員で構成する避難所運営協議会の運営支援及び運営に関する事務用品の整備を次のとおり行った。

(ア) 避難所数...38 箇所

(イ) 避難所運営協議会設置...37 箇所 (設置状況 97.4%)

(ウ) 訓練実施状況(合同訓練含む) 平成 25 年度 26 箇所 平成 26 年度 23 箇所

(エ) 避難所担当職員研修

実施日：平成 26 年 4 月 21 日(月)～23 日(水) 平成 26 年 7 月 3 日(木)

内容：避難所運営に関する講義、災害情報共有システム・通信機器の取扱い研修  
 新任避難所担当職員を対象とした、HUG・仮設トイレ・ろ水機等の取扱い研修

## 3 各種届出、証明書交付

### (1) 各種届出の受理、各種証明の交付等

#### ア 各種届出の処理

住民異動、印鑑登録申請、戸籍届出、国民健康保険、国民年金などの各種届出の申請処理、市税の納付等の処理を行う。( は、区民課、連絡所を除く。)

#### イ 各種証明書の交付

住民基本台帳に係る証明書、印鑑証明書、戸籍に係る証明書等の交付申請の受理及び交付、市税等に関する証明書の交付等を行う。( は、区民課を除く。)

#### 届出処理、証明書交付申請件数

年度	種別	緑区計	区民課	大沢まち づくりセンター	城山まち づくりセンター	津久井まち づくりセンター	相模湖まち づくりセンター	藤野まち づくりセンター
H25	届出・処理	95,987	60,795	10,918	7,983	10,180	2,596	3,515
	証明	205,902	107,882	20,712	23,354	33,245	9,322	11,387
	合計	301,889	168,677	31,630	31,337	43,425	11,918	14,902
H26	届出・処理	121,197	70,219	14,861	9,839	16,808	6,141	3,329
	証明	229,481	135,754	19,195	21,859	33,037	8,917	10,719
	合計	350,678	205,973	34,056	31,698	49,845	15,058	14,048
対前 年度 比 (%)	届出・処理	26.3	15.5	36.1	23.2	65.1	136.6	5.3
	証明	11.5	25.8	7.3	6.4	0.6	4.3	5.9
	合計	16.2	22.1	7.7	1.2	14.8	26.3	5.7

相原・橋本駅連絡所は区民課、各出張所・津久井中央連絡所は津久井まちづくりセンター、佐野川・牧野連絡所は藤野まちづくりセンターに含む。

平成 26 年度分から「届出・処理」件数は窓口で取扱うすべての申請・相談を計上するもの

## ウ パスポートの申請・交付

パスポートの申請受理及び交付を行う。 橋本パスポートセンター：平成25年6月3日開所

#### 申請、交付件数

	H25	H26	対前年比 (%)
申請件数	9,115	10,721	17.6
交付件数	8,516	10,701	25.7

## 4 各まちづくりセンター

### (1) 市民相談(市民相談員)

市民相談の開設日：城山まちづくりセンター水曜日、津久井まちづくりセンター月曜日、  
相模湖まちづくりセンター第1・3火曜日、藤野まちづくりセンター第2・4火曜日  
(祝日、年末年始を除く)午前9時～正午、午後1時～4時

平成26年度 各種相談の件数 (平成27年3月31日現在 単位：件)

相談の種類	総計	城山	津久井	相模湖	藤野
市民相談	32	8	14	3	7
法律相談	128	59	52	6	11
行政相談	6	1	5	0	0
人権相談	1	0	0	1	0
合計	167	68	71	10	18

### (2) まちづくり会議や自治会等団体の支援等

まちづくりセンター(橋本地区は地域振興課内)に、地域政策担当職員を配置し、各地区に設置されているまちづくり会議等の支援を行うほか、各地区で把握した課題などについて、解決に向けた取り組みを進めるため、本庁や区役所各課機関と調整を行う。

### (3) 施設の概要

センター名等	所在地	建築年月日	敷地面積(m <sup>2</sup> )	延床面積(m <sup>2</sup> )
大沢まちづくりセンター	大島 1776-5	H19.3.20 <sup>1</sup>	1,856.90	1,472.38
城山総合事務所	久保沢 1-3-1(本館)	S40.1.20	4,406.05	1,286.75
	(第1別館)	S55.3.25		1,616.42
	(第2別館)	H8.3.12		1,616.62
津久井総合事務所	中野 633(本館)	S39.11.1	2,812.07	1,722.40
	(エレベーター棟)	H19.3.29		45.96
	(別館)	S57.10.1		566.53
	(別棟)	S63.10.1		103.68
串川出張所	青山 1012	H3.3.31	1,587.80 <sup>2</sup>	992.98
鳥屋出張所	鳥屋 1064	S58.3.20	2,251.85 <sup>2</sup>	734.98
青野原出張所	青野原 1250-1	H24.3.26	327.87 <sup>3</sup>	145.74
青根出張所	青根 1331	S33.3.31	600.00	234.56
相模湖総合事務所	与瀬 896	S57.11.30	4,880.42	2,911.34
藤野総合事務所	小淵 2000	S61.8.31	2,466.98	2,925.20

- 1 改修年月日を記載しています。
- 2 串川、鳥屋出張所の面積には、それぞれ串川、鳥屋地域センター分が含まれています。
- 3 青野原出張所の面積は、青野原小・中学校敷地の一部です。

### (4) 施設等の維持管理・維持補修

緑区合同庁舎及び大沢まちづくりセンターを除く各総合事務所及び各出張所の維持管理、維持補修を行っている。



## 5 地域センター

### (1) 設置目的

市民の福祉の増進及びコミュニティ活動の推進を図るため。

### (2) 施設の概要

地域センター名	所在地	設置年月	敷地面積(m <sup>2</sup> )	構造	建築面積(m <sup>2</sup> )		館内施設	平成26年度 利用件数 (件)	平成26年度 延利用人数 (人)
						延べ床面積(m <sup>2</sup> )			
三井 地域センター	緑区三井 394-1	S60.4	1,031.39	鉄筋コンクリート造平屋建	312.59	332.69	和室(大)、(小)、 閲覧室	216	2,840
小網 地域センター	緑区太井 252-1	H2.6	973.96	鉄筋コンクリート造2階建	222.00	358.41	1階：集会室 2階：会議室、和室	941	10,051
津久井中央 地域センター	緑区三ヶ木414	H9.4	7,056.00 (津久井生涯学習センターを含む)	鉄筋コンクリート造2階建	1,094.99 (津久井生涯学習センターを含む)	88.14	会合室、和室	522	4,831
串川 地域センター	緑区青山1012	H3.4	1,587.80 (串川出張所を含む)	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造2階建	594.89	992.98	1階：多目的ホール、図書室 2階：会議室、和室(A)、(B)、調理室	1,043	11,194
西青山 地域センター	緑区青山3184-1	H13.5	894.74	鉄筋コンクリート・木造平屋建	284.30	284.30	和室(A)、(B)、浴室2室、台所、フィットネススペース、展示スペース	46	7,977 (うち浴室利用者数6,238)
串川ひがし 地域センター	緑区根小屋1619-1	H8.4	3,319.64	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造平屋建	732.22	597.97	多目的室、会議室、視聴覚室、談話室、レファレンスルーム、一般書架スペース、展示コーナー、学習ルームスペース	867	7,104
鳥屋 地域センター	緑区鳥屋1064	S58.4	2,251.85 (鳥屋出張所を含む)	鉄筋コンクリート造2階建	662.50	734.98	1階：講堂、図書室 2階：会議室(1)、(2)、和室	460	8,619
青根 地域センター	緑区青根1926	S61.4	10,560.54 (市立青根中学校を含む)	鉄筋コンクリート造3階建	1,760.00 (市立青根中学校を含む)	332.00	1階：展示室 2階：和室(1)、(2) 3階：集会室	33	415
合 計								4,128	53,031 (うち浴室利用者数6,238)

【区政策課...1】【地域振興課...2】 【区民課...3】  
 【各まちづくりセンター...2(1)(2)(4(大沢を除く))、4((1)(4)は大沢を除く)】  
 【津久井まちづくりセンター...5】

# 中 央 区 役 所

## 1 区政策

### (1) 区ビジョンの推進

区民会議での議論を踏まえ、区ビジョンに掲げた取組等の推進方策について、協働の視点から検討・実施するもの。

#### 【平成26年度取組内容】

中央区のまちづくり、住みやすさ、自治会への加入状況等の区民意識を把握するため、区内のイベント会場においてアンケート調査を実施した。(4会場で1,151件回収)

### (2) 中央区区民会議

中央区区民会議は、区の課題やまちづくりの方向性について協議を行う場として設置した、市長の附属機関である。

委員数は25人以内で、区内9地区のまちづくり会議から推薦された者、区内で公益的活動を行う団体から推薦された者、区内の住民(公募により3人を選任)学識経験のある者により構成され、任期は委嘱の日から2年となっている。

審議内容について、平成24年7月から26年7月までの第 期区民会議では「中央区の魅力の創出」を主たるテーマとして報告書を作成し、平成26年7月からの第 期区民会議では「中央区拡大区民会議」の開催や中央区区ビジョンの取り組み状況の確認などが行われている。

平成26年度の開催状況

(平成27年3月31日現在)

回次	開催月日	出席者数	傍聴者数	審 議 状 況
27	平成26年 5月29日	21人	0人	審議テーマ(「中央区らしさの魅力の創出」)の4つのテーマごとの報告内容について
28	平成26年 7月4日	20人	0人	・「第 期中央区区民会議報告書(案)」について ・「報告書」の提出について
29	平成26年 8月5日	24人	0人	・中央区区民会議の概要等について ・正副委員長の選出 ・中央区区ビジョンの推進体制について
30	平成26年 11月24日	22人	0人	「中央区拡大区民会議」として「区民や地域の連携・協力による魅力あるまちづくり」をテーマに、基調講演、パネルディスカッションを行った。一般参加者は122名
31	平成27年 2月16日	21人	1人	・中央区区民意識アンケートの結果について ・「中央区安全・安心と夢・希望のプロジェクト」の進行状況について ・中央区区ビジョンの取り組み状況について
合 計		延 108人	延 1人	

### (3) 区版広報、ホームページ、インフォメーションコーナー

#### ア 区版広報紙の発行

区民意識や一体感の醸成を図るため、区内に関係する行政情報や地域情報を掲載している。

広報紙は、新聞折込、新聞未購読世帯等への郵送及び市関係施設等への配架により配布している。

発行部数 91,352部 (平成26年度 月平均)

#### イ 区版ホームページの運営

区からのお知らせや区長談話室、イベント情報、人口などの基礎情報、まちづくり情報等を掲載し、随時、最新情報に更新している。

#### ウ 中央区インフォメーションコーナーの運営

タペストリーで区内9地区の情報を発信している。そのほか、モニターを活用し、区内のイベント情報やニュース等を紹介し、随時、最新情報に更新している。

#### (4) 市民相談

相談室の開設：月～金曜日（祝日、年末年始を除く）午前9時～午後5時

平成26年度 市民相談の件数（中央区）

（平成27年3月31日現在 単位：件）

相談の種類	合計	相談の種類	合計	
市民相談	2,615	社会保険労務士相談	16	
法律相談	896	行政書士相談	34	
行政相談	0	不動産相談	47	
人権相談	13	交通事故相談	97	
税務相談	87	外国人相談	中国語	187
登記相談	51		スペイン語	105
新築・増改築・修理等の相談	8		ポルトガル語	25
労働相談	93		英語	4
		合計	4,278	

#### (5) まちづくりセンター等の維持管理

大野北まちづくりセンター、田名まちづくりセンター及び上溝まちづくりセンター並びに相模原駅連絡所及び光が丘連絡所の維持管理を行っている。

#### (6) 区選挙管理委員会

区選挙管理委員会では、選挙人名簿の調製や投票、開票、選挙啓発などの選挙事務のほか、検察審査員候補者予定者及び裁判員候補者予定者の選定などを行っている。

事業の詳細は「選挙」の項目を参照。

## 2 地域振興

### (1) 区の魅力づくり事業

中央区の魅力を再発見・創造し、区民はもちろん広く区内外に発信することにより、中央区のイメージを広く共有して、区の一体感や区への愛着、誇りの醸成を図りながら、中央区の活性化や個性の確立、さらには本市のシティセールスの推進を図る。

平成26年度は、様々な分野で活動している団体で構成された「中央区安全・安心と夢・希望のプロジェクト実行委員会」を設置し、区民との協働により広く区内外へ区の魅力を発信する取り組みを実施した。

これまでの継続的な取り組みとして中央区イメージソング「中央区の歌」を9月に制定し幅広く周知・普及する取り組みを実施したほか、エフエムさがみ「大好き！中央区」の放送、中央区魅力発信ホームページ「大好き！中央区」の運用などを通じ、区内の情報や魅力を発信した。また、新たな取り組みとして中央区を学び応援する小中学生及び高校生による広報塔「中央区さくら咲くボーイズ39」のメンバーを募集した。

### (2) 自治会活動の円滑な運営と住民自治の推進

自治会活動の円滑な運営と住民自治の推進を目的として、自治会等集会所の建設補助及び融資等を通してその活動の拠点となる自治会等集会所の保有を促進している。

具体的には、自治会等集会所の用地取得費及び建設費等の一部を助成し、また、自治会等集会所を専用使用するための借地及び借家する賃借料の一部を助成する制度を設けている。なお、自治会が、市が指定した金融機関から自治会等集会所の用地取得、建設等に必要な資金の融資を受けられる制度も設けている。

自治会の集会所等の保有状況〔中央区〕

(平成27年3月31日現在)

自治会数	所 有		借 用		合 計	保有率
	単 独	共 有	単 独	共 有		
189	86	4	27	31	148	78.3%

ア 平成26年度の建設費等補助の状況

(ア) 自治会法人嶽之内自治会集会所用地購入事業	15,122,000円
(イ) 自治会法人嶽之内自治会集会所建物新築事業	9,042,000円
(ウ) 自治会法人陽光台5丁目自治会集会所修繕事業	1,640,000円
(エ) 自治会法人石橋自治会集会所修繕事業	762,000円
(オ) 矢部第一第二自治会団地管理組合法人集会所修繕事業	370,000円
(カ) 宮下自治会団地管理組合法人集会所修繕事業	1,626,000円

イ 平成26年度の賃借料補助の状況

中洲自治会集会所賃借料助成事業(建物)	907,000円
---------------------	----------

ウ 平成26年度の融資制度の利用状況

なし

(3) 安全で安心なまちづくり

ア 交通安全思想並びに防犯思想の普及啓発

項目ごとの具体的な活動状況

項 目	具 体 的 な 活 動
安全・安心まちづくり啓発活動 内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全・安心まちづくりに関する各種キャンペーンの実施</li> <li>・安全・安心パトロールの実施</li> <li>・相模原駅前地区環境浄化パトロールの実施</li> <li>・児童・生徒を対象とした安全・安心まちづくりに関する意識啓発</li> <li>・安全・安心まちづくりに向けた取り組み、施策等の情報提供</li> <li>・自転車安全運転普及イベントの開催</li> <li>・自転車事故等対策連絡会の開催</li> <li>・中学生を対象とした暴走族加入防止教室の実施</li> </ul>
安全・安心まちづくりに関する 地域活動支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全・安心まちづくり推進協議会各支部への助成</li> <li>・地区交通安全母の会等への助成</li> </ul>

(ア) 平成26年度交通・防犯啓発看板等配布状況(平成27年3月31日現在)

配布団体数 27団体

配布枚数 46枚

(イ) 平成26年度指導旗・横断旗配布状況(平成27年3月31日現在)

配布団体数 5団体

配布枚数 76枚

イ 交通安全並びに防犯に係る関係団体との連絡調整

(ア) 平成26年度交通要望件数・要望内容(類型別)(平成27年3月31日現在)

件数:71件

主要要望内容:啓発看板及び信号機の設置・形態変更、交通規制など公安委員会に関する要望

(イ) 平成26年度防犯要望件数・要望内容(類型別)(平成27年3月31日現在)

件数:206件

主要要望内容:防犯灯(不点灯、破損、設置)に関する要望

#### ウ 防犯灯の設置・維持管理

平成26年度 防犯灯の新設・再設・移設・撤去の状況〔中央区〕

区分	平成26年度設置（撤去）灯数					灯数増減 A-D	H27.3.31 灯数
	新設 A	再設 B	移設 C	撤去 D	計		
灯数(灯)	185	519	3	14	721	171	16,487
内LED灯数(灯)	160	440	設置費補助金 (撤去費含む)(円)		26,886,930		
LED設置比率(%)	86.5	84.8					

平成26年度 防犯灯維持管理費補助金申請状況〔中央区〕

区分	維持管理費補助金(円)	H26.4.1 維持管理灯具数(灯)	内、LED・高照度 灯具数(灯)	LED・高照度 率(%)
合計	78,756,947	16,316	6,327	38.8

#### (4) 商店街振興

区内商店街の利便性の高い魅力ある商店街づくりを支援するとともに、商店街の活性化のための取り組みの支援を行った。

ア 商店街環境整備事業補助	12,455千円
(ア) 共同駐車場整備維持事業	1,537,000円
(イ) 自動車駐車場利用券共同購入事業	800,000円
(ウ) 街路灯維持管理事業【街路灯修繕】	34,000円
(エ)         "         【街路灯電気料】	9,652,000円
(オ)         "         【街路灯撤去】	432,000円
イ 商店街にぎわいづくり支援事業補助	2,173千円
(ア) 情報発信事業	376,000円
(イ) 空き店舗活用事業	1,117,000円
(ウ) イベント事業	680,000円
ウ アドバイザー派遣	120千円
(ア) アドバイザー派遣事業	120,000円

#### (5) 地域活性化イベント

##### ア さがみのまつりねぶたカーニバル

地域を活性化させることを目的として、第22回さがみのまつりねぶたカーニバルを開催した。

大小合わせて12基（子ねぶた10基）のねぶたの練り歩きと会場周辺の小学生等による踊りや鼓笛隊による演奏などが披露された。

開催日時 平成26年10月12日（日）午後4時～午後8時30分

##### イ 大野北銀河まつり

大野北地区のシンボルパークとも言える鹿沼公園で、第26回大野北銀河まつりを開催した。

ダンスや歌などの発表を通じて誘客を図ると共に、地域住民や関係団体で構成した実行委員会によるイベントの企画や準備の過程を通じて、人と人との繋がりを強め、地域コミュニティの醸成に寄与した。

開催日時 平成26年8月2日（土）午前11時～午後9時、3日（日）午前10時～午後8時

#### (6) 地域防災

区内の災害に備え、区の防災体制を整えとともに、訓練を実施している。

相模原市地域防災計画により、災害発生時には中央区本部が設置される。

ア 中央区役所各所属の主な所掌事務

区政策課	所管施設の災害状況調査並びに初期問い合わせ窓口に関すること。
地域振興課	区本部事務局の運営並びに避難所に関すること。
本庁地域 まちづくりセンター	現地対策班の運営、交通、防犯対策並びに災害情報の収集及び伝達に関すること。
区民課	り災証明に関すること。
まちづくりセンター	現地対策班の運営並びに災害情報の収集及び伝達に関すること。

イ 防災訓練（9回）

区役所職員を対象として訓練を実施した。

（ア）職員初動対応訓練

実施日時：平成26年4月25日(金)午前6時～

内 容：市全職員を対象に避難所、救護所、現地対策班に参集し、迅速な初動体制を図る訓練

（イ）職員伝達訓練

実施日時：平成26年8月5日(火)午後8時～

内 容：区本部緊急連絡網及び各所属が定める緊急連絡網に基づく電話による伝達訓練

（ウ）相模原市総合防災訓練

実施日時：平成26年9月1日(月) (日)午前9時～

内 容：a 中央会場（相模総合補給廠）

b 地域会場（星が丘地区：星が丘小学校） 8月31日(日)に実施

（エ）避難所担当職員伝達訓練

実施日時：平成26年9月11日(木)午後7時30分～

内 容：中央区管内避難所担当職員を対象に担当職員相互の緊急連絡体制を検証する訓練

（オ）職員初動対応訓練

実施日時：平成26年11月14日(金)午後1時～

内 容：市全職員を対象に参集システムによる動員指令伝達を実施し、避難所、救護所、現地対策班に参集し迅速な初動体制を図り、区本部と現地対策班では被害想定状況付与による対応訓練

（カ）デジタル地域防災無線通信訓練

実施日時：平成26年12月18日(木)午後1時30分～

内 容：中央区管内9 現地対策班を対象に、デジタル地域防災無線の操作方法の習熟を目的とする通信訓練

（キ）相模原市図上訓練

実施日時：平成27年1月16日(金)午前9時～

内 容：想定される災害状況を分析・判断し、他の防災関係機関等と連携しながら応急対策活動を図上で検討する訓練

（ク）デジタル簡易無線等通信訓練

実施日時：平成27年2月27日(金)午前9時30分～

内 容：中央区管内9 現地対策班及び避難所周辺を対象に、デジタル簡易無線の通信機能・操作方法の習熟を目的とする通信訓練

（ケ）シェイクアウト訓練

実施日時：平成27年3月6日(水)午後7時～

内 容：中央区役所職員を対象とし、地震が発生することを想定し、同時刻一斉に身の安全を図る行動をとることにより、日頃の防災対策を確認するきっかけづくりとすることを目的とす

## る訓練

### ウ 避難所

自主防災組織、学校及び避難所担当職員で構成する避難所運営協議会の運営支援及び運営に関する事務用品の整備を行っている。

(ア) 避難所数：31箇所（避難先指定自治会がない避難所1箇所（田名中学校）を含む）

(イ) 避難所運営協議会設置：30箇所（設置状況100%（田名中学校を除く））

(ウ) 訓練実施状況（合同訓練含む）H26：27箇所（H25：21箇所）

(エ) 避難所担当職員研修

実施日：平成26年4月21日（月）、22日（火）及び23日（水）

内 容：避難所担当職員を対象に避難所運営についての説明やデジタル防災無線等通信機器の操作訓練

(オ) 避難所担当職員研修（実技）

実施日：平成26年7月3日（木）

内 容：避難所担当職員を対象に避難所運営ゲーム（HUG）についての説明、仮設トイレ、ろ水機の操作、通信機器の取扱い訓練

### (7) まちづくり会議

まちづくり会議は、地域のまちづくりの課題を自主的に話し合い、課題解決に向けた活動に構成団体などが協働して取り組むために、本市のまちづくりを進めてきた22の地区（うち区内9地区）ごとに一つの会議が設置されている。

まちづくり会議は、自治会や地区社会福祉協議会、地区民生委員児童委員協議会、公民館など、各地域で活動している団体等の代表を中心に構成されている。

平成26年度は、区内9地区全体で、委員総数212人、延べ開催回数62回、延べ出席者数1,119人となっている。

平成26年度の開催状況

（平成27年3月31日現在）

地区名	開催回数	主な議事内容
小山	4	地域活性化事業交付金やまちづくり懇談会などを通じた地域課題の検討など
清新	7	地域課題についての情報交換や課題解決に向けた方向性の検討など
横山	8	地域課題についての情報交換や課題解決に向けた方向性の検討など
中央	8	地域課題についての情報交換や課題解決に向けた方向性の検討など
星が丘	11	地域課題についての情報交換や課題解決に向けた方向性の検討など
光が丘	4	3つのグループによる地域課題解決に向けた方向性の検討など
大野北	5	地域活性化事業交付金、地区まちづくり懇談会の議題検討、淵野辺駅の電車の発車メロディの要望、地域課題の抽出・整理、青山学院大学箱根駅伝祝賀パレード検討など
田名	9	地域活性化事業交付金、地区まちづくり懇談会の議題検討、地域課題の検討など
上溝	6	地域活性化事業交付金、地区まちづくり懇談会の議題検討、地域課題の検討など

### (8) 地域活性化事業交付金

より多くの市民の参加と協働による地域の活性化を目指し、本市のまちづくりを進めてきた22の地区で展開される市民による自主的な事業に対して交付される交付金。

交付金の対象事業は、市内22地区を単位に実施される各地区の活性化に資すると認められる事業。

中央区内9地区の交付金交付状況（平成27年3月31日現在）

件数 46件

金額 23,524,000円

### 3 中央区安全・安心と夢・希望のプロジェクト

#### (1) 目的

区民の誰もが、安全で安心して生活を送るとともに夢と希望を持って暮らせる地域づくりを進め、中央区ビジョンの実現と各地域の地域活動団体や市民活動団体の支援を強化し、中央区の地域課題の解決や活性化に向けた取り組みの加速化を目的に、平成26年度に新たに「中央区安全・安心と夢・希望のプロジェクト」を発足した。

#### (2) 視点

プロジェクトの実施にあたり地域の様々な活動団体等、幅広い主体による横断的な取り組み(“異業種交流”)や、地域の活動団体等と区役所(行政)との協働、さらに男女共同参画や若者の参加という視点で取り組むこととした。

#### (3) 実行組織

当プロジェクトの実施にあたり、自治会連合会、商店会、市民活動団体、学校、広報・メディア関係団体、その他地域活動団体など幅広い主体から区長が指名する委員31名で構成する実行委員会を組織した。

実行委員会には、委員長、副委員長、監事の5名からなる役員会を設け、プロジェクト事業を実施するプロジェクト部とプロジェクトの戦略的な広報宣伝を行う広報宣伝部を設置した。プロジェクト部には、5つのプロジェクト班(防犯・交通安全、福祉・健康、文化・教育・スポーツ、商業・イベント、魅力発信)を設置した。

実行委員会においてプロジェクトの取り組み方針を決定し、各プロジェクト班において取り組み方針を実現するための目標を設定して取り組んだ。

#### (4) プロジェクトの取り組み方針と平成26年度の実施状況

会議は、役員会7回、実行委員会5回を開催した。

ア 防犯・交通安全プロジェクト(メンバー:実行委員6名・プロジェクト委員4名、会議等回数:7回)

方針:(ア)女性と子どもの安全対策(通勤・通学路の安全対策の新展開)

(イ)自転車と高齢者の交通事故対策

実施状況:「自転車事故多発地域」と「高齢者事故多発地域」の指定解除、「振り込め詐欺」と「自転車盗難」の撲滅を目標に、防犯と交通安全の両方に係わる啓発グッズ(チラシ、ポスター、横断幕、のぼり)を製作し、各種キャンペーンにおいて活用した。

イ 福祉・健康プロジェクト(メンバー:実行委員5名、会議等回数:7回)

方針:(ア)高齢者の見守りや生きがいづくり活動の新展開

(イ)地域の新たな子育て支援環境の創出

実施状況:高齢者同士が支え合う仕組みづくり、地域での見守りの充実と健康寿命の延伸を目標に、清新地区をモデル地区として、サロン運営の担い手である民生委員を中心に、ネットワークづくりの大切さを周知するオリジナル紙芝居を制作し披露するとともに、11地方の方言によるラジオ体操を実施した。

ウ 文化・教育・スポーツプロジェクト(メンバー:実行委員5名、会議等回数:7回)

方針:(ア)潤い、安らぎと元気を与える文化活動やスポーツ活動の新展開

(イ)文化やスポーツを通じた青少年の健全育成

実施状況:身近な文化活動への関心の醸成及び文化の伝承と活動団体の育成促進を目標に、子どもたちを中心とした文化活動の体験する場「中央区体験する文化祭」開催に向け準備を進めた。

エ 商業・イベントプロジェクト(メンバー:実行委員8名、会議等回数:7回)

方針:(ア)商店街とアートの融合によるまちづくりの新展開

(イ)中央区らしさを演出、発信するイベントの新展開

実施状況:地域のイベントの発掘、認知度向上による地域のイベント全般のレベルアップを目標に、「中央



「区イベント大賞」を実施することとし、募集の準備を進めた。

オ 魅力発信プロジェクト（メンバー：実行委員6名・プロジェクト委員3名、会議等回数：5回）

- 方針：(ア)中央区の歌の制定及び活用  
 (イ)ガイドマップや観光情報誌の作成による情報発信  
 (ウ)イベントの出展による情報発信

実施状況：中央区の魅力発信し、区民に広く知ってもらい実感することで、区への愛着や誇り、ふるさと意識を持ってもらい、区民意識と区の一体感の醸成につなげることを目標に、「中央区の歌」のCDを制作し、各所で活用するとともに、中央区の歌及び区ビジョンを紹介するチラシを制作し、配布した。また、中央区のスポットを舞台としたラジオドラマを制作、放送した。

カ 広報宣伝部（メンバー：実行委員6名、会議等回数：7回）

- 方針：(ア)広報紙の編集発行  
 (イ)情報発信コーナーの運営  
 (ウ)中央区のホームページ運営  
 (エ)地域メディアとの連携  
 (オ)中央区安全・安心と夢・希望のプロジェクト実行委員会の広報活動

実施状況：中央区の様々な魅力や各プロジェクトの取り組みの横断的な発信、プロジェクト全体の象徴的な人や物の創出を目標に、区の新たな広告塔として“中央区さくら咲くボーイズ39”の結成に向け、メンバーを募集した。コミュニティFM、タウン紙を活用し、プロジェクトの各事業をPRした。

#### 4 届出処理、証明書発行

##### 各種届出の受理、各種証明の発行等

##### (1) 各種届出の処理

住民異動届、印鑑登録申請、戸籍届出、国民健康保険、国民年金などの各種届出の申請処理、市税の納付等の処理を行う。( は、まちづくりセンターでの扱い)

##### (2) 各種証明書の発行

住民基本台帳に係る証明書、印鑑証明書、戸籍に係る証明書等の発行申請の受理及び発行、市税等に関する証明書の発行等を行う。( は、まちづくりセンター、連絡所での扱い)

届出処理、証明書交付申請件数の比較

年度	種別	中央区計	区民課	大野北	田名	上溝
H25	届出・処理	205,835	144,004	33,026	12,443	16,362
	証明	416,151	314,549	53,848	23,564	24,190
	合計	621,986	458,553	86,874	36,007	40,552
H26	届出・処理	236,775	143,332	42,370	19,565	31,508
	証明	403,072	308,151	49,445	22,192	23,284
	合計	639,847	451,483	91,815	41,757	54,792
対前年度比 (%)	届出・処理	15.0	0.5	28.3	57.2	92.6
	証明	3.1	2.0	8.2	5.8	3.7
	合計	2.9	1.5	5.7	16.0	35.1

H26の届出・処理件数の増加は、住民異動に伴う国民健康保険・国民年金の処理件数及び各種相談件数を追加したもの

相模原駅連絡所、光が丘連絡所は区民課に含む。

## 5 各まちづくりセンター

### (1) まちづくり会議や自治会等団体の支援等

まちづくりセンター（本庁6地区（小山・清新・横山・中央・星が丘・光が丘）は地域振興課内）に、地域政策担当職員を配置し、各地区に設置されているまちづくり会議等の支援を行うほか、各地区で把握した課題などについて、解決に向けた取り組みを進めるため、本庁や区役所各課機関と調整を行う。

### (2) 施設の概要

センター名	住 所	建築年月日	敷地面積(㎡)	延床面積(㎡)
大野北	中央区鹿沼台 1-10-20	S53.3.24	3,227.33	1,730.42
田 名	中央区田名 4834	H20.3.14	2,693.64	1,577.41
上 溝	中央区上溝 7-7-17	H3.11.6	1,866.29	2,957.09

【区政策課...1(1)(2)(3)(4)(5)(6)、3】

【地域振興課...2(1)(2)(4)(6)、3】

【本庁地域まちづくりセンター...2(3)(7)(8)4(1)】

【本庁地域・大野北まちづくりセンター...2(5)】

【区民課...4】

【大野北・田名・上溝まちづくりセンター...2(7)(8) 4、5】

# 南 区 役 所

## 1 区政策

### (1) 区ビジョンの推進

区民会議での議論を踏まえ、区ビジョンに掲げた取組み等の推進方策について、協働の視点から検討・実施するものである。

平成 26 年度の主な取組内容

ア 区民会議の提案により、若者の視点で事業の企画・実施を目的とする、南区若者参加プロジェクト実行委員会を組織した。

イ 南区若者参加プロジェクト実行委員会主催の、プレゼン大会を開催した。

ウ 若い世代がまちづくりへ参画するための仕組みづくりの方策について、相模女子大学・女子美術大学へ調査を委託した。

### (2) 南区区民会議

南区区民会議は、区の課題やまちづくりの方向性について協議を行う場として設置した、市長の附属機関である。

委員数は25人以内で、区内のまちづくり会議から推薦された者、区内の公益的活動を行う団体から推薦された者、区内の住民(公募により選任)、学識経験のある者などにより構成され、任期は委嘱の日から2年となっている。

平成26年度の開催状況

(平成27年3月31日現在)

回次	開催月日	出席者数	傍聴者数	審 議 状 況
第2期 11	5月8日	17	0	・南区若者参加プロジェクト実行委員会について ・「若い世代のまちづくりへの参画促進」に関する調査委託業務について
12	7月17日	21	1	・南区若者参加プロジェクト実行委員会について ・第2期南区区民会議活動報告書(案)について
第3期 1	8月4日	20	2	・南区区民会議の概要等について ・第1期、第2期南区区民会議での取り組みについて
2	10月22日	18	2	・南区若者参加プロジェクト実行委員会について ・第3期南区区民会議の取り組みについて
3	12月24日	21	2	・南区若者参加プロジェクト実行委員会について ・第3期南区区民会議の取り組みについて
4	1月18日	18	0	・一番輝く 南区づくり交流会～産学官連携(プレゼン大会)
5	2月20日	19	0	・南区若者参加プロジェクト実行委員会について ・平成27年度区ビジョン推進事業計画(案)について
合 計		延134人	延7人	

### (3) 区版広報、ホームページ

ア 区版広報紙の発行

区民意識や一体感の醸成を図るため、区内に関係する行政情報や地域情報を掲載している。

広報紙は、新聞折込、新聞未購読世帯等へのポスティング及び市関係施設等への配架により配布している。

発行部数 95,291部 (平成26年度 月平均)

#### イ 区版ホームページの運営

区からのお知らせや区長談話室、イベント情報、人口などの基礎情報、まちづくり情報等を掲載し、随時、最新情報に更新している。

### (4) 市民相談

相談室の開設：月～金曜日(祝日、年末年始を除く)午前9時～正午、午後1時～午後4時

平成26年度 市民相談の件数(南区) (平成27年3月31日現在)

相談の種類	合計(件)	相談の種類	合計
市民相談	1,098	人権相談	5
法律相談	814	新築・増改築 修理等の相談	11
予約法律相談	68		
税務相談	54	行政書士相談	34
登記相談	45	社会保険労務士相談	10
行政相談	1	不動産相談	29
合計			2,169

### (5) 行政資料コーナーの運営

行政資料コーナーは市民向けの資料室として、公文書の公開請求及び個人情報の開示等の請求の受付をはじめ、市政に関する情報の提供、相談、案内を行っている。また、市、国、県等の行政資料を配架し、閲覧に供しているほか、市の有償刊行物の販売も行っている。

平成26年度 (平成27年3月31日現在)

利用内容	件数
公文書公開請求	3
保有個人情報開示請求	15
資産公開閲覧	0
コーナー利用者	1,632

### (6) まちづくりセンター施設等の維持管理・維持補修

南区合同庁舎及び南区各まちづくりセンター、上鶴間・大野台・大沼・相模大野駅連絡所の維持管理、維持補修を行っている。

### (7) 区選挙管理委員会

区選挙管理委員会では、選挙人名簿の調製や投票、開票、選挙啓発などの選挙事務のほか、検察審査員・裁判員候補者予定者の選出などを行っている。

事業の詳細は「選挙」の項目を参照。

## 2 地域振興

### (1) 区の魅力づくり事業

区民としての一体感を育み、区への愛着や誇りなどの意識の醸成を図るとともに、区民相互の交流を支

援・促進するため、区の魅力づくり事業を実施している。

平成26年度の主な取組

事業名	開催日	場所	参加者数等
芝ざくらラインの草刈りをしよう！	平成26年10月4日	芝ざくらライン約200m	約80名
J3 SC相模原ホームゲーム 「南区民DAY」	平成26年10月12日	相模原ギオンスタジアム	来場者数2,307人 約300名にグッズ配布
南区木もれびの森演奏会	平成26年10月18日	相模原中央緑地	約70人
「南区私のイチ押し写真展」の開催	平成26年10月9日 ～10月19日	ユニコムプラザさがみはら マルチスペース	応募者数 39人70作品
南区パフォーマンスステージ	平成26年10月26日	ポーノ広場(ポーノ相模大野)	参加組数 13組
南区親子ウォークラリー大会	平成26年11月22日	大野南・東林地区	58組188人
南区少年野球大会 (相模原市南区長杯争奪兼相模原市 南部少年野球大会)	秋季大会: 平成26年10月25日 ～11月16日 春季大会: 平成27年2月21日 ～3月15日	ひばり球場、相陽中学校、 麻溝公園多目的運動場 ほか	秋季大会:41チーム、 登録選手数677人 春季大会:33チーム、 登録選手数535人
「南区インフォメーションBOX」の 企画・運営	ポーノ相模大野の一角にあり、映像や展示等により、南区の魅力や情報を発信。平成26年度は、区の概要やイベント紹介のほか、女子美術大学の学生による企画展等、計6回の展示入れ替えを実施。		
その他	南区PRパンフレット、南区PRグッズ作成等		

## (2) 自治会活動の円滑な運営と住民自治の推進

### 自治会等集会所の建設補助及び融資等

自治会活動の円滑な運営と住民自治の推進を目的として、その活動の拠点となる自治会等集会所の保有を促進しており、用地取得費や建設費及び賃借料の一部の助成のほか、資金の融資が受けられる制度を設けている。

自治会の集会所等の保有状況

(平成27年3月31日現在)

自治会数	所 有		借 用		合 計	保有率
	単 独	共 有	単 独	共 有		
196	64	55	28	12	159	81.1%

#### ア 平成26年度の建設費等補助の状況

(ア) 南自治会集会所建設事業	5,099,000円
(イ) 自治会法人 相武台前町内会自治会連合会集会所建設事業	17,299,000円
(ウ) 自治会法人 新戸自治会連合会集会所建設事業	3,386,000円
(エ) 自治会法人 松南自治会集会所修繕事業	1,350,000円
(オ) 南自治会集会所修繕・防音事業	2,978,000円

#### イ 平成26年度の融資制度の状況

南自治会集会所建設事業	3,000,000円
-------------	------------

#### ウ 平成26年度の賃借料補助の状況

相模台団地自治会集会所賃借料助成事業	99,000円
--------------------	---------

### (3) 安全で安心なまちづくり

#### ア 交通安全思想及び防犯思想の普及啓発

項目ごとの具体的な活動状況

項目	具体的な活動
安全・安心まちづくり啓発活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全・安心まちづくりに関する各種キャンペーンの実施</li> <li>・安全・安心パトロールの実施</li> <li>・相模原南交通安全協会と共催による下校時パトロールの実施</li> <li>・町田市と合同でのJR町田駅南口周辺環境浄化パトロールの実施</li> <li>・安全・安心まちづくりに向けた取組み、施策等の情報提供</li> <li>・一般企業と連携した交通安全普及啓発活動の実施</li> <li>・区内高校での自転車マナーアップキャンペーンの実施</li> <li>・「南区自転車対策学校連絡会」、「南区学生自転車会議」の運営</li> </ul>
安全・安心まちづくりに関する地域活動支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・さがみはら安全安心ステーションの管理</li> <li>・安全・安心まちづくり推進協議会各支部への助成</li> <li>・交通安全母の会への助成</li> <li>・「こども110番の家」活動の支援</li> </ul>

平成26年度の交通・防犯啓発看板等の配布状況：配布団体・枚数 50団体、95枚

#### イ 交通安全及び防犯に係る関係団体との連絡調整

平成26年度交通・防犯要望件数 58件

主な要望内容：交通規制、横断歩道設置など公安委員会に関する要望

#### ウ 防犯灯の設置・維持管理

平成26年度 防犯灯の新設・再設・撤去の状況(南区)

(平成27年3月31日現在)

	平成26年度設置(撤去)灯数					灯数増減 A-D	H27.3.31 灯数
	新設 A	再設 B	移設 C	撤去 D	計		
灯数(灯)	131	247	4	31	413	100	17,335
内LED・高照度灯具数(灯)	125	240	設置費補助金		(撤去費含む)(円)	16,090,795	
LED・高照度率(%)	95.4	97.1					

平成26年度 防犯灯維持管理費補助金申請状況(南区)

(平成26年4月1日現在)

	維持管理費補助金(円)	維持管理灯具数(灯)
合計	89,734,067	17,235

#### エ 再編交付金を利用した省エネ・高照度化設置促進補助金

平成26年度 省エネ・高照度化設置促進補助金(南区)

(平成27年3月31日現在)

省エネ・高照度化設置促進補助金(円)	設置灯具数(灯)		
	高照度	LED	計
12,462,564	23	280	303

### (4) 商店街振興

区内商店街の利便性の高い魅力ある商店街づくりを支援するとともに、商店街の活性化のための取り組みの支援を行った。

ア 商店街環境整備事業補助 6,188,000円

(ア) 自動車駐車場利用券共同購入事業

656,000円

(イ) 街路灯維持管理事業【街路灯修繕】	504,000円
(ウ) " 【街路灯電気料】	5,028,000円
イ 商店街にぎわいづくり支援事業補助	1,480,000円
(ア) イベント事業	1,480,000円
ウ アドバイザー派遣 450,000円	
(ア) アドバイザー派遣事業	450,000円

## (5) 地域活性化イベント

### ア 相模川芝ざくらまつり

平成16年に始められたまつりで、新磯地区の相模川河川敷を会場に4月上旬から中旬にかけて開催される。この芝ざくらは、「新戸相模川芝ざくら保存会」・「相模川芝ざくら下磯部愛好会」が中心になり植栽したもので、約1.4kmにわたる植栽延長は日本一の規模である。

開催日 平成26年4月6日(日)～20日(日) 15日間、来場者数 170,000人

### イ 東林間サマーわぁ！ニバル

平成4年に地域の振興と交流を目的に始められた阿波踊りを中心としたまつりである。地元東林間の阿波踊り連はもとより、本場徳島や高円寺などからも参加があるほか、来場者も「にわか連」に参加できる。

開催日 平成26年8月2日(土)・3日(日)、来場者数 160,000人

### ウ 相模原よさこいRANBU!

平成11年に始められたエネルギッシュなダンスイベントである。よさこい踊りの伝統と個性的な創作ダンスの新鋭さが織り成すまつりで、古淵駅前通り周辺はリズムカルな音楽と表現豊かなチームダンスが醸し出す熱気であふれる。

開催日 平成26年9月14日(日)、来場者数 110,000人

## (6) 地域防災

区内の災害に備え、区の防災体制を整えるとともに、訓練を実施している。

相模原市地域防災計画により、災害発生時には南区本部が設置される。

### ア 南区役所各所属の主な所掌事務

区政策課	現地対策班との連絡調整に関すること。 所管施設の災害状況調査並びに初期問い合わせ窓口に関すること。
地域振興課	区災害対策本部の運営に関すること。 自主防災組織等の活動支援に関すること。
区民課	り災証明に関すること。
まちづくりセンター	現地対策班の運営並びに災害情報の収集及び伝達に関すること。

### イ 防災訓練(10回)

区役所職員を対象として訓練を実施した。

#### (ア) 避難所担当職員伝達訓練

実施日時：平成26年9月11日(木)午後7時20分～

内容：南区管内避難所担当職員を対象に担当職員相互の緊急連絡体制を検証する訓練

#### (イ) 帰宅困難者対応訓練

実施日時：平成26年10月7日(火)午後1時45分～

内容：災害時における駅前滞留者や帰宅困難者の発生を想定し、駅前滞留者の誘導體制や一時滞

在場所と区本部との情報収集・伝達方法の確認を図る訓練

(ウ) 非常用発電設備給油訓練

実施日時：平成27年3月11日(水)午前10時30分～

内 容：区本部職員を対象に、非常用発電設備への給油操作手順の確認を図る訓練

(エ) デジタル地域防災無線等通信訓練(7回)

実施日時：平成26年6月24日(火)午前9時30分～、平成26年7月29日(火)午前9時30分～

平成26年8月28日(木)午前9時30分～、平成26年9月25日(木)午前9時30分～

平成26年10月28日(火)午前9時30分～、平成26年12月25日(木)午前9時30分～

平成27年1月28日(水)午前9時30分～

内 容：南区区本部及び現地対策班を対象に、デジタル地域防災無線、衛星携帯電話、簡易業務無線の操作方法の習熟を目的とする通信訓練

ウ 避難所

自主防災組織、学校及び避難所担当職員で構成する避難所運営協議会の運営支援及び運営に関する事務用品の整備を行っている。

(ア) 避難所数：36箇所

(イ) 避難所運営協議会設置：36箇所(設置状況100%)

(ウ) 訓練実施状況(合同訓練含む)：平成24年度 31箇所、平成25年度 34箇所、平成26年度 33箇所

(エ) 避難所担当職員研修

実施日：平成26年4月21(月)～ 23日(水)、平成26年7月3(木)

内 容：避難所担当職員を対象に避難所運営についての説明や、仮設トイレ、ろ水機、災害情報共有システム、デジタル防災無線機の操作訓練

(7) まちづくり会議

まちづくり会議は、地域のまちづくりの課題を自主的に話し合い、課題解決に向けた活動に構成団体などが協働して取り組むために、本市のまちづくりを進めてきた22の地域ごとに一つの会議が設置されている。まちづくり会議は、自治会や地区社会福祉協議会、地区民生委員児童委員協議会、公民館など、各地域で活動している団体等の代表を中心に構成されている。

平成26年度は、区内7地区全体で、委員総数176人、延べ開催回数47回、延べ出席者数826人となっている。

平成26年度の開催状況

(平成27年3月31日現在)

地区名	開催回数	主な議事内容
大野中	5	「木もれびの森保全・活用計画」の見直し状況について」ほか
大野南	8	「コミュニティバス導入検討部会について」「新交通システムについて」ほか
麻溝	6	「地域課題について」ほか
新磯	9	「地域活動の担い手づくり」ほか
相模台	7	「相模台地区防災訓練について」「各団体の取組みや課題について」ほか
相武台	7	「地域課題の解決について」「学習会の実施について」ほか
東林	5	「地域活動への参加者増加策について」「東林地区の道路計画等について」ほか

「地域活性化事業交付金」「地区まちづくり懇談会」は共通議事



### (8) 地域活性化事業交付金

より多くの市民の参加と協働による地域の活性化をめざし、本市のまちづくりを進めてきた22の地区で展開される市民による自主的な事業に対して交付される交付金。

交付金の対象事業は、市内22地区を単位に実施される各地区の活性化に資すると認められる事業。

交付状況(平成27年3月31日現在)

交付件数 33件、交付金額 12,335,000円(交付確定額)

## 3 届出処理、証明書発行(大野南まちづくりセンターを除く)

### 各種届出の処理、証明書の発行等

#### (1) 各種届出の処理

戸籍、住民異動、印鑑登録、特別永住者及び中長期在留者等の居住に係る届出並びに国民健康保険及び国民年金などの各種届出・申請の受理及び処理、市税の納付等の処理を行う。( は、まちづくりセンターでの扱い)

#### (2) 各種証明書の発行

住民基本台帳に係る証明書、印鑑登録証明書、戸籍に係る証明書等の発行申請の受理及び発行、市税等に関する証明書の発行等を行う。( は、まちづくりセンター及び連絡所での扱い)

### 届出処理、証明書の発行件数の比較

(平成27年3月31日現在)

年度	種別	南区計	区民課	まちづくりセンター計	大野中	麻溝	新磯	相模台	相武台	東林
H25	届出・処理	172,254	79,502	92,752	24,181	8,777	5,859	24,291	11,048	18,596
	証明	308,650	151,354	157,296	37,029	16,458	12,954	37,902	19,463	33,490
	合計	480,904	230,856	250,048	61,210	25,235	18,813	62,193	30,511	52,086
H26	届出・処理	225,751	100,846	124,905	33,037	10,745	8,365	32,060	13,359	27,339
	証明	313,065	171,455	141,610	33,873	15,342	12,024	33,191	17,403	29,777
	合計	538,816	272,301	266,515	66,910	26,087	20,389	65,251	30,762	57,116
対前年度比(%)	届出・処理	31.1	26.8	34.7	36.6	22.4	42.8	32.0	20.9	47.0
	証明	1.4	13.3	10.0	8.5	6.8	7.2	12.4	10.6	11.1
	合計	12.0	18.0	6.6	9.3	3.4	8.4	4.9	0.8	9.7

H26の届出・処理件数の増加は、住民異動に伴う国民健康保険・国民年金の処理件数及び各種相談件数を追加したものの。

上鶴間連絡所、大野台連絡所、大沼連絡所、相模大野駅連絡所は区民課に含む。

#### (3) パスポートの申請・交付

パスポートの申請受理及び交付を行う。

パスポートの申請、交付件数(相模大野パスポートセンター) (平成27年3月31日現在)

年度	申請	交付
H25	11,069	11,285
H26	9,198	9,211

## 4 各まちづくりセンター

### (1) まちづくり会議や自治会等団体の支援等

まちづくりセンター(大野南地区は地域振興課内)には、地域政策担当職員を配置し、各地区に設置されているまちづくり会議等の支援を行うほか、各地区で把握した課題などについて、解決に向けた取組みを進めるため、本庁や区役所各課機関と調整を行う。

### (2) 施設の概要

地区名	住所	建築年月日	敷地面積(m <sup>2</sup> )	延床面積(m <sup>2</sup> )
大野中	南区古淵3-21-1	S63.4.12	1,105.15	1,341.97
大野南	南区相模大野5-31-1	S58.8.27	8,364.48	7,483.88
麻溝	南区当麻1324-2	S54.6.11	2,006.84	1,028.20
新磯	南区磯部916-3	H21.3.13	2,456.18	1,025.08
相模台	南区相模台1-13-5	S63.4.11	1,409.20	1,568.41
相武台	南区新磯野3-29-13	S59.3.31	1,495.00	1,362.56
東林	南区相南1-10-10	S59.3.30	3,322.39	1,989.14

【区政策課... 1(1)(2)(3)(4)(5)(6)(7)】

【地域振興課... 2(1)(2)(3)(4)(5)(6)】

【区民課... 1(6(相模大野駅連絡所のみ))、3】

【各まちづくりセンター... 2(7)(8)、4(1)(2)】